

作成日： 令和2年9月15日

科目名		ディスプレイ実習Ⅰ				
担当教員		大沼 久子		実務授業の有無	○	
対象学科		インテリアデザイン科 空間プロデュースコース	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択		選択必修	単位数		時間数	48時間
授業概要、目的、 授業の進め方		店舗等における販促計画や季節に合わせた表現をディスプレイを通して制作する。 1. 座学→プランニング→実習→講評→添削と解説を繰り返し行い習得レベル差ごとの指導も適宜行う。 2. 目的を持って、表現する空間演出のプロセスを計画・実習する。 3. 条件に則した製作の進め方の基本を理解する。 4. 最終的には、イメージ設定をし学内展示や校外の実店舗で実習し、評価、解説する。				
学習目標 (到達目標)		2年次に受検する「商品装飾展示技能士3級」合格率100%を目指す。空間構成、装飾、演出の基礎を習得する。検定対策ともに就業時の即戦力になれるpop,ラッピング技術の習得を目指す。学校内スペースを演出し、空間装飾力を身につける。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料		①商品装飾展示技能士3級の過去問題(学科・実技) ②ファッションビジネス検定3級・2級 リテールマーケティング3級のテキスト抜粋 ③おまたせしない実用ラッピング、pop広告制作マニュアル+オリジナル				
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考		
1	テーブルコーディネート ①洋食、和食の基本のコーディネート ②ヤマシタ演出時の実践練習及び技能取得			方法：作成方法の説明と解説し、練習課題の演習。 販促計画の基本が理解できている。 準備学習：テキストを見ながら、手順を練習する。		
2	店舗演出実習 ①市場調査 ②店内演出(売り場と商品のしくみを知る)			方法：作成方法の説明と解説し、練習課題の演習。 販促計画の基本が理解できている。 準備学習：テキストを見ながら、手順を練習する。		
3	学内演出 ①学内スペースを装飾演出 ・クリスマス・・・大規模な空間演出 ・Spring・・・色使いなどで季節のさきどり			方法：作成方法の説明と解説し、練習課題の演習。 販促計画の基本が理解できている。 準備学習：テキストを見ながら、手順を練習する。		
4	VMDの知識 ①VMD(VRPP,IP)の違い ②役割と違い ③店内演出方法 ④小テスト			方法：作成方法の説明と解説し、練習課題の演習。 販促計画の基本が理解できている。 準備学習：テキストを見ながら、手順を練習する。		
5	演出物の作成 ①イベントを盛り上げるオブジェの作成 ・クリスマス装飾の店内演出とオブジェの重要性			方法：作成方法の説明と解説し、練習課題の演習。 販促計画の基本が理解できている。 準備学習：テキストを見ながら、手順を練習する。		
6	コーナーインテリア ①雑誌を切り貼りし、部屋のコーナー作成【額装】 ②家具のテイスト、色使い			方法：作成方法の説明と解説し、練習課題の演習。 販促計画の基本が理解できている。 準備学習：テキストを見ながら、手順を練習する。		
7	POP・ラッピングの実習 ①基本～応用の練習			方法：作成方法の説明と解説し、練習課題の演習。 販促計画の基本が理解できている。 準備学習：テキストを見ながら、手順を練習する。		
8						
評価方法・成績評価基準				履修上の注意		
授業態度・意欲	課題	小テスト		インテリアにおいて立体物の構成力は重要な要素のひとつです。VMDの基礎をしっかりと身につけて空間演出を習得する段階的に、演習課題等を行い習得状況の確認する。また、繰り返し行うことで重要なポイントをしっかりと理解させる。習熟度を上げるために、個別指導を含め、十分な解説を行う。		
10 %	80 %	10 %	%			
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
実務経験教員の経歴		ディスプレイ業界において、30年実務に携わる				